

◆「アラビアのロレンス」や「イギリス空軍の父」が寄稿した軍事学術誌

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

Archives Unbound アーカイブス・アンバウンド

英国の軍事防衛専門誌

『Army Quarterly and Defence Journal』

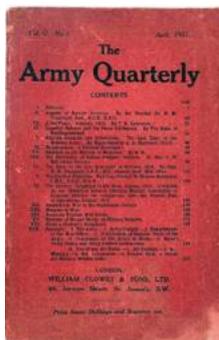
Army Quarterly and Defence Journal, 1920-1983

(Source Institution: West of England Press / Content: Approx. 26,000 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です



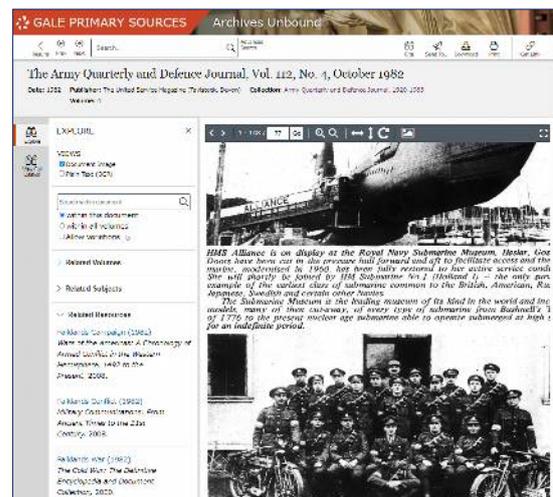
The Army Quarterly and Defence Journal はイギリス陸軍の退役軍人、ギイ・ドーネイ (Guy Dawnay) とカスバート・ヘドラム (Cuthbert Headlam) によって創刊された軍事雑誌です。創刊時は The Army Quarterly として刊行され、“AQ”として人々に知られていました。初期の寄稿者には、第一次大戦時にオスマン帝国支配下のアラブ人独立運動を指導し、「アラビアのロレンス」と称されたトマス・エドワード・ロレンス (Thomas Edward Lawrence)、第一次大戦の西部戦線でイギリス陸軍航空隊を指揮し、「イギリス空軍の父」と称せられたヒュー・トレンチャード (Hugh Trenchard)、戦略研究家、軍事評論家としてイギリス軍の戦略に多大な影響を与え、多くの著作を残したベイジル・リデル＝ハート (Basil Liddell-Hart) らが名を連ねました。

大英帝国傘下の軍隊にイギリス軍の正統的戦略思想を普及させるための媒体として、またイギリス国防政策を議論するためのフォーラムとして、同誌は大きな役割を果たしました。当初は第一次大戦の戦略や戦史が中心的な論題でしたが、第二次大戦後はゲリラ戦、冷戦や核兵器の時代の戦略に関する議論が支配的となりました。

本コレクションは、創刊号から 1983 年までの号を提供します。The Army Quarterly は 1958 年に The Army Quarterly and Defence Journal に誌名を変更しました。

※本コレクションはマイクロフィルム版 Army Quarterly and Defence Journal, 1920-1983 をデジタル化したものです

- ◆IP アドレス接続設定・同時アクセス無制限
- ◆ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整等のビューワ機能
- ◆印刷・PDF ダウンロード可能
- ◆メール送信、書誌自動生成、ブックマーク機能
- ◆Google/Microsoft アカウントとのログイン



第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで

日本総代理店 極東書店

FAR EASTERN BOOKSELLERS

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
 〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
 075(353)2093 FAX (353)2096
 092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp

